

灘中校長室だより 令和8年6月19日

みんな元気Da

TEL: 0827-32-0211 Fax: 0827-32-0214

E-mail: nada-j@iwakuni.ed.jp

～地域を愛し、地域からも愛される、活力と感謝のあふれる学校～



雨に映える色とりどりの紫陽花が美しい季節です。梅雨空を仰げば気分も鬱々としがちですが、四季を愉しむ大らかさをもって過ごしたいものです。

さて、6月6・7日、岩国地区選手権予選が実施されました。全ての部の試合を見て回れなかったことが悔やまれるものの、応援できたすべての選手が素晴らしい戦い方をしていました。得点を奪うごとに闘志むき出しのパフォーマンスで戦っている選手、苦しい戦況でも決して諦めることなく、必死にボールを追う選手、仲間のためにベンチから大声で応援したり指示を出したりする選手など、本気で戦い抜く生徒の姿が、今でもはっきりと思い出されます。勝負事ですので、当然勝敗はつきます。勝てば嬉しいし、負ければ悔しい。しかし、見向きもされない勝利もあれば、観衆から惜しみない拍手を送られる敗戦もあります。一番大切なのは、取組方ということです。その意味において、本校生徒の取組方は、先述のとおり自信をもって大変素晴らしかったと言えます。引退となった3年生、これまで本当にお疲れ様でした。また、7日に開催された吹奏楽部の地区演奏会も、それまでの練習の成果を出し切った立派な演奏でした。個人的には、2曲目のスローで柔らかい楽曲を、表現力豊かに演奏している様子が心に残りました。7月末のコンクール本番に向けて、演奏に一層の磨きをかけてほしいと思っています。

話題を変えて、6月9日、生徒総会が行われました。専門委員長から、現在取り組んでいる活動の意図や協力への呼びかけがあった後、「交通マナーの向上について」というテーマで討議が進んでいきました。事前の学級討議で課題として挙

がった「自転車の並進、について、各クラスから提案された意見への質問、さらに、それらを集約した発言など、前向きで活発な意見交換が行われました。結果として、「パトロール隊をつくり違反者に注意する」、「アンケートを行い意識啓発をする」などのことが議決されました。また、「灘中のマスコットキャラクター」についても、さまざまなアイデアが出されました。現在、生徒会執行部で、案をとりまとめている最中です。どのような姿で、私たちの前にお目見えするのか楽しみです。

総会の講評の中で、私が生徒に伝えたこと、それは、充実した話合いを行うためには「聞く」ことが非常に重要だということです。当然、自分の考えをもち、それを伝えることは大切です。しかしながら、話合いは双方向のものであり、その質を高めるためには、自分の考えを伝える相手への配慮は欠かせません。相手の思いや立場に立って「聞く」という態度は、その最たるものです。そしてそれは、優しさや思いやり、敬意といった心情の表れでもあります。この心情があるからこそ充実した質の高い話合いが成立し、そこから豊かな人間関係も築いていけるのだと考えます。今回の総会や学級討議の話合いでは、この雰囲気を感じることができました。実に嬉しく誇らしい限りです。最後に、総会を企画・進行した生徒会役員の皆さん、大変お疲れ様でした。いつも本当にありがとう。

アメリカの歴代大統領の中でも偉大とされるエイブラハム・リンカーンの名言「人民の～」になぞらえて・

『生徒の生徒による生徒のための学校』を、灘中生徒であれば、必ず成し遂げることができると信じています。